

積の大きさ

年 組 名前

/16

■ 次のかけ算の積と、かけられる数の大小関係を、不等号を使って表しましょう。

① $980 \times \frac{1}{7}$ 980

かけられる数 かける数

② $80 \times \frac{12}{7}$ 80

かけられる数 かける数

③ $4340 \times \frac{183}{100}$ 4340

かけられる数 かける数

④ $8080 \times \frac{5}{8}$ 8080

かけられる数 かける数

⑤ $70 \times \frac{5}{2}$ 70

かけられる数 かける数

⑥ $300 \times \frac{61}{100}$ 300

かけられる数 かける数

⑦ $57 \times \frac{193}{100}$ 57

かけられる数 かける数

⑧ $2000 \times \frac{13}{100}$ 2000

かけられる数 かける数

⑨ $400 \times \frac{1}{4}$ 400

かけられる数 かける数

⑩ $1680 \times \frac{14}{9}$ 1680

かけられる数 かける数

⑪ $5010 \times \frac{26}{27}$ 5010

かけられる数 かける数

⑫ $630 \times \frac{3}{13}$ 630

かけられる数 かける数

⑬ $9000 \times \frac{43}{44}$ 9000

かけられる数 かける数

⑭ $14 \times \frac{30}{29}$ 14

かけられる数 かける数

⑮ $7700 \times \frac{47}{46}$ 7700

かけられる数 かける数

⑯ $3920 \times \frac{17}{11}$ 3920

かけられる数 かける数

積の大きさ

年 組 名前

/16

■ 次のかけ算の積と、かけられる数の大小関係を、不等号を使って表しましょう。

① $980 \times \frac{1}{7}$ $<$ 980
 かけられる数 かける数

② $80 \times \frac{12}{7}$ $>$ 80
 かけられる数 かける数

③ $4340 \times \frac{183}{100}$ $>$ 4340
 かけられる数 かける数

④ $8080 \times \frac{5}{8}$ $<$ 8080
 かけられる数 かける数

⑤ $70 \times \frac{5}{2}$ $>$ 70
 かけられる数 かける数

⑥ $300 \times \frac{61}{100}$ $<$ 300
 かけられる数 かける数

⑦ $57 \times \frac{193}{100}$ $>$ 57
 かけられる数 かける数

⑧ $2000 \times \frac{13}{100}$ $<$ 2000
 かけられる数 かける数

⑨ $400 \times \frac{1}{4}$ $<$ 400
 かけられる数 かける数

⑩ $1680 \times \frac{14}{9}$ $>$ 1680
 かけられる数 かける数

⑪ $5010 \times \frac{26}{27}$ $<$ 5010
 かけられる数 かける数

⑫ $630 \times \frac{3}{13}$ $<$ 630
 かけられる数 かける数

⑬ $9000 \times \frac{43}{44}$ $<$ 9000
 かけられる数 かける数

⑭ $14 \times \frac{30}{29}$ $>$ 14
 かけられる数 かける数

⑮ $7700 \times \frac{47}{46}$ $>$ 7700
 かけられる数 かける数

⑯ $3920 \times \frac{17}{11}$ $>$ 3920
 かけられる数 かける数